

養成施設 卒業研究コンペ 2018 について

臨床現場で働く臨床工学技士には、臨床工学技士養成施設での卒業研究の充実度を広く知ってもらふこと、また臨床工学技士養成施設の学生には、ほかの施設の様子を垣間見て、自分たちの卒業研究のテーマ選びや進め方の参考にしていただくことを目的として始めた「養成施設卒業研究コンペ」も本年で9回目を迎えました。

昨年・2017年までは、7月号の第2特集として企画し、各施設から推薦を受けた論文のうち、一次審査を通過した論文を誌面に掲載してきましたが、本年からは誌面掲載ではなく、本誌ホームページ上で全文を公開することにしました。

本年は、過去最高となる17編のエントリー

があり、そのうち、一次審査を通過した11本について査読者のコメントを添えて完成版の論文作成を依頼しました。

査読により採択となった論文は、2018年6月25日に以下ホームページに公開されております。ぜひ、ご覧ください。

公開された論文については、その後、クリニカルエンジニアリング誌編集主幹による選考委員会で、「臨床工学技士業務との関連の強さ」「論文としてのオリジナリティと充実度」「研究の面白さ」「疑問点の少なさ」「文章表現の良し悪し」「図式などの適切さ」の6つの観点から審査します。結果は2019年1月号で発表の予定です。（編集責任：嶋津秀昭）

養成施設卒業研究コンペ 2018

公開用ホームページ

<https://gakken-mesh.jp/ce/2907/index.html>



* 編集室より

「養成施設卒業研究コンペ」はコンペティションであることを考慮し、選考に影響のないよう編集室による校正は行わず、原稿をそのまま掲載することといたします。

なお、上記 URL の掲載は予告なく終了することがあります。あらかじめご了承ください。